

平成 29 年度ユネスコスクール年次報告書

1. 学校概要

学校名 埼玉県蓮田市立蓮田中央小学校

種 別 ☐ 保育園・幼稚園 ☒ 小学校 ☐ 小中一貫※注 1

☐ 中学校 ☐ 中高一貫※注 2 ☐ 高等学校

☐ 教員養成大学 ☐ 専修学校、各種学校

☐ 特別支援学校

☐ その他（例：小中高一貫）

※注 1 義務教育学校を含む ※注 2 中等教育学校を含む

所在地 〒349-0121

埼玉県蓮田市関山3-6-1

E-mail aek06553@nifty.com

Website http://hasudachuo.news.coocan.jp/

幼児児童生徒数 男子 290名 女子 289名 合計 579名

幼児・児童・生徒の年齢 6歳～12歳

2. 報告期間

平成 29 年 4 月～平成 30 年 3 月

3. 活動内容

(1) 活動の概要

本校では、生活科・社会科・総合的な学習の時間等で、地域の人・自然・教育施設等の地域を生かした特色ある教育活動を展開してきた。この特色ある教育を継続し発展させていくために、持続可能な開発のための教育（ESD）の視点から進めていくことが必要であると考えている。また本校では、ICT機器の効果的な活用により、児童の思考力・コミュニケーション能力の育成を通じた学力向上にも取り組んでいる。他地域・他国との人とのつながりや文化交流を図るための有効なコミュニケーションツールとしてのICT機器の活用も考えている。

以上の点がユネスコスクールのねらいにつながると捉え、本校では「地域交流」「環境・食育」「国際理解」をテーマとし、次のような実践を行った。

① 地域交流に係わる学習

3年生の社会科「市ではたらく人々の仕事」や総合的な学習の時間「蓮田ものしり博士」の学習において、学区内の公共施設等の調査活動や地域の人々とのふれあいを通して、「自己を見つめ直す」「お互いの良さを認め合う」「社会との関わりを深める」機会とした。

② 環境・食育に係わる学習

4年生の総合的な学習の時間「チャレンジ！ザ・町の自然博士」の学習では、地元の「黒浜沼の自然を大切に作る会」の方々に教えていただきながら、地域の黒浜沼に生息する植物・生物についての調査活動を実施した。また、気づきや発見をまとめ発表する活動を通して、将来にわたり価値ある財産として残そうとする心情を育てた。

③ 国際理解に係わる学習

5年生の総合的な学習の時間「世界に飛び立とう！」の学習では、地域に住む外国の方との交流体験をもとに、外国の言語や衣食住に触れながら、異文化体験活動をするにより、諸外国について理解を深めると同時に、日本の伝統文化の良さを再発見させた。

④ 国際理解に係わる行事

平成29年11月20日に、本校の体育館において2回目となる「ユネスコスクール講演会」を開催した。今年度は、元JICA東京国際研修センター所長で、現在大阪学院大学講師の石崎光夫様を講師にお迎えし、「開発途上国のことをもっと知ろう！～JICAの仕事をしてみて今思うこと～」というテーマで御講演いただき、4～6年の児童、保護者、ならびに蓮田・白岡地方ユネスコ協会の方々合わせて約350名が参加した。当日は、貴重な経験をもとにした大変興味深いお話をお聞きすることができ、子どもたちにとっては世界のいろいろな国の実情について知る有意義な時間となった。

この講演会は、講師の方を依頼するために、蓮田・白岡地方ユネスコ協会の方々の御協力が非常に大きい。今後も連携を一層深めながら、ユネスコスクールとしての実践を重ねていきたい。



① の写真（キャプション）



② の写真（キャプション）



③ の写真（キャプション）



④ の写真（キャプション）

(2) 活動の詳細

① 活動内容

ア. 活動分野（複数選択可）

<input checked="" type="checkbox"/> 1. 環境	<input type="checkbox"/> 2. エネルギー	<input type="checkbox"/> 3. 防災	<input type="checkbox"/> 4. 生物多様性
<input type="checkbox"/> 5. 気候変動	<input checked="" type="checkbox"/> 6. 国際理解、文化多様性	<input type="checkbox"/> 7. 地域の伝統文化、文化遺産	<input type="checkbox"/> 8. 人権・平和
<input type="checkbox"/> 9. 健康・福祉	<input checked="" type="checkbox"/> 10. 食育	<input type="checkbox"/> 11. 持続可能な生産と消費	<input type="checkbox"/> 12. 貧困
<input type="checkbox"/> 13. エコパーク	<input type="checkbox"/> 14. ジオパーク	<input type="checkbox"/> 15. グローバルシチズンシップ教育 (GCED)	
<input type="checkbox"/> 16. ジェンダー平等	<input type="checkbox"/> 17. その他()		

イ. 活動を通して育みたい資質や能力（複数選択可）

<input type="checkbox"/> 1. 批判的に考える力	<input type="checkbox"/> 2. 未来像を予測して計画を立てる力
<input type="checkbox"/> 3. 多面的、総合的に考える力	<input checked="" type="checkbox"/> 4. コミュニケーションを行う力
<input type="checkbox"/> 5. 他者と協力する態度	<input type="checkbox"/> 6. つながりを尊重する態度
<input type="checkbox"/> 7. 進んで参加する態度	
<input type="checkbox"/> 8. その他(自由記入)	

ウ. 活動時間（複数選択可）

<input type="checkbox"/> 1. 教科の時間	<input checked="" type="checkbox"/> 2. 総合的な学習の時間
<input checked="" type="checkbox"/> 3. 特別活動等	<input type="checkbox"/> 4. クラブ活動
<input type="checkbox"/> 5. その他(自由記述)	

エ. 使用した教材（書籍、ウェブサイト、パンフレットなど具体名）

・「みんなでつくる、よりよい世界。」JICA 広報室

- ② ユネスコスクールとしての活動を各校の教育課程（指導計画）にどのように位置付けているか。指導内容を適切に定め、指導方法の工夫改善に努めているか。（２００～３００字程度）

※チェック事項 1-2, 1-3 に対応

- ・ 1 年生…生活科 45 時間
- ・ 2 年生…生活科 60 時間
- ・ 3 年生…総合的な学習の時間 20 時間、理科 15 時間、外国語活動 10 時間
- ・ 4 年生…総合的な学習の時間 22 時間、理科 25 時間、外国語活動 10 時間
- ・ 5 年生…総合的な学習の時間 30 時間、理科 20 時間、外国語活動 35 時間
- ・ 6 年生…総合的な学習の時間 30 時間、理科 10 時間、外国語活動 35 時間
- ・ 特別支援学級…生活単元 90 時間

- ③ 学校全体で組織的かつ継続的に活動に取り組める体制や環境をつくるため、どのような取組を行っているか。（２００字程度）

※チェック事項 1-4 に対応

- ・ ユネスコスクールの取組についての校内研修
- ・ ユネスコスクール主任を中心とする校務分掌の充実
- ・ 学年毎の指導計画の見直し
- ・ 地域のユネスコ協会との連携の強化

- ④ ユネスコスクールとしての活動の質の向上のための学校活動の評価（内部/外部）の方法・具体的内容と、それによって明らかになった成果と課題。（２００字程度）

※チェック事項 1-5 に対応

- ・ 今年度まで、学校評価の中にユネスコスクールとしての活動についての項目は入れていない。来年度移行検討していく予定。

- ⑤ ESD の推進拠点としての活動成果の発信方法・内容と、発信により得られた効果。(200字程度) ※チェック事項 2-2 に対応

・本校のホームページやブログ、毎月発行の学校だよりの中で、活動について適宜発信。

- ⑥ 学校以外の団体との協働・交流・ネットワーク形成(地域コミュニティ、大学、ESD活動支援センター、ESDコンソーシアムとの連携など)
(200字程度) ※チェック事項 2-3 に対応

・蓮田・白岡地方ユネスコ協会との交流、連携(情報提供、講演会の講師派遣等)

- ⑦ 国内外のユネスコスクールとの交流・ネットワーク形成(200字程度) ※チェック事項 2-4 に対応

・蓮田市立蓮田中学校との交流(児童生徒間の交流、教職員間の交流、同一講師による講演会の開催等)

- ⑧ ユネスコスクールの活動による効果について、特筆すべき（特に強調したい）内容（例えば児童生徒、教員、カリキュラム・教授法、学校経営、地域・保護者との関係など様々な面でのポジティブな変化）（200字程度）
※チェック事項 2-5 に対応

・校内に児童によるユネスコスクール委員会が発足し、自分たちが使わなくなった算数セットやカスタネットなどを開発途上の国に送るなど、授業以外にもユネスコスクールとしての活動が増えてきている。

（3）平成 30 年度の活動計画（200～400字程度）

○指導計画の見直し

- ・ 1 年生…生活科 45 時間
- ・ 2 年生…生活科 60 時間
- ・ 3 年生…総合的な学習の時間 20 時間、理科 15 時間、外国語活動 10 時間
- ・ 4 年生…総合的な学習の時間 22 時間、理科 25 時間、外国語活動 10 時間
- ・ 5 年生…総合的な学習の時間 30 時間、理科 20 時間
- ・ 6 年生…総合的な学習の時間 30 時間、理科 10 時間
- ・ 特別支援学級…生活単元 90 時間

○ユネスコスクール委員会の活動（常時）

○ユネスコスクール講演会の実施（年一回）